



KONICA MINOLTA

ID-680SM

Conformance Statement

Ver1.01

2005 年 8 月

コニカミノルタエムジー株式会社

変更履歴

Version	日付	改版内容	備考
1.00	2003 年 4 月	初版として発行	
1.01	2005 年 8 月	(1)社名変更。 (2)社名ロゴ変更。 (3)2.3.2 にて Windows XP の記述を追記。	

目 次

0 . まえがき	1
1 . 実装モデル.....	1
1 . 1 応用データの流れ図	1
1 . 2 AE の機能定義.....	1
2 . AE 仕様	2
2 . 1 アソシエーション確率方針.....	2
2 . 1 . 1 概要.....	2
2 . 1 . 2 アソシエーションの数	2
2 . 1 . 3 非同期生の性質.....	2
2 . 1 . 4 実装識別情報	3
2 . 2 実世界活動によるアソシエーションの関係.....	3
2 . 2 . 1 関連する実世界活動.....	3
2 . 2 . 2 実世界活動シーケンス	3
2 . 2 . 3 プレゼンテーションコンテキスト	3
2 . 3 通信プロトコル.....	4
2 . 3 . 1 サポートする通信スタック	4
2 . 3 . 2 TCP / IP スタック	4
2 . 3 . 3 物理媒体サポート	4
2 . 4 拡張 / 特殊化 / 私有化	4
2 . 4 . 1 拡張.....	4
2 . 4 . 2 私有化.....	4
2 . 5 構成.....	5
2 . 5 . 1 AE 名称 / プレゼンテーションアドレス対応付け	5
2 . 6 拡張文字集合のサポート	5
3 . Modality Worklist Management SCP Class	6
3 . 1 C - FIND.....	6
3 . 1 . 1 検索対象.....	6
3 . 1 . 2 応答対象.....	6
4 . Modality Performed Procedure Step SOP Class	7
4 . 1 N - REATE , N - SET	7
4 . 1 . 1 要求側.....	7

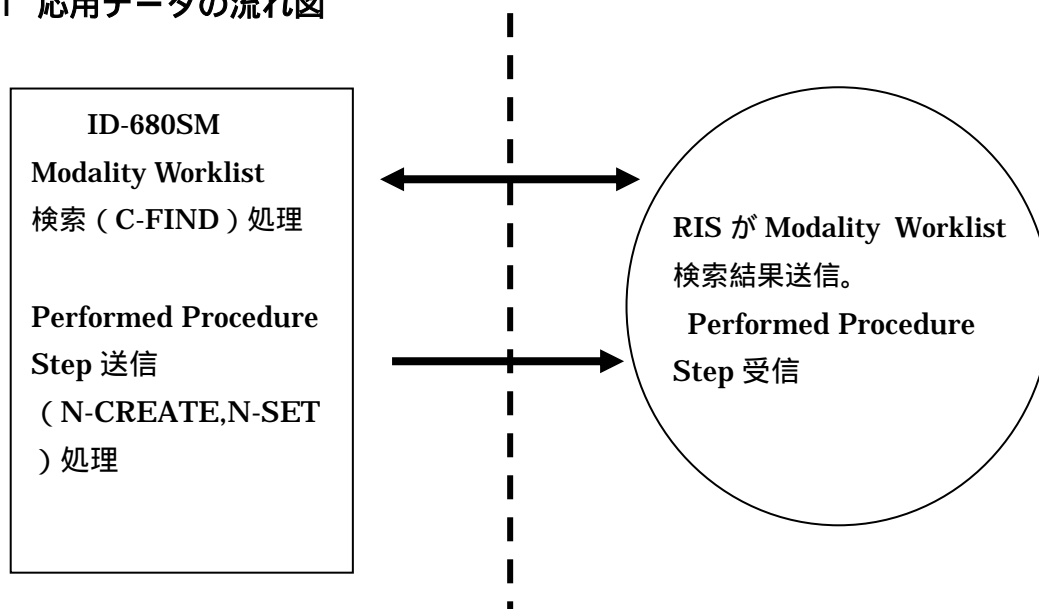
0 . まえがき

本書は、コニカミノルタエムジー株式会社(以下 KMMG)社製 ID-680SM に関する DICOM 3.0 への適合性について宣言するものである。

1 . 実装モデル

ID-680SMは、Modality Worklist Management SOP Class及び、Modality Performed Procedure Step SOP Class のSCPとして動作する。

1 . 1 応用データの流れ図



D I C O M規格インターフェイス

1 . 2 AE の機能定義

ID-680SM 内の Modality Worklist Management SOP Class は RIS への Worklist 検索要求 (C-FINDE-RQ) を発行し、指定した条件キ-に該当する検索結果を RIS より (C-FINDE-RSP) にて受信する。

又、Modality Performed Procedure Step SOP Class は、ID-680SM にて発生した撮影結果を Performed Procedure Step の (N-CREATE,N-SET) を発行して RIS へ送信を行う。

SOP クラスの操作方法は、各々の SOP クラスで定義される DIMSE サービスを使用する。

2 . AE 仕様

ID-680SM は、Performed Procedure Step の応用エンティティとして動作する。
 また、Modality Worklist Management アソシエーションを受け、応用エンティティとして動作する。

REGIUS は、以下の SOP クラスに SCP として DICOM 3.0 へ適合する。

表1 ID-680SM SOP クラス

SOP クラス名	SOP クラス名	適合
Modality Worklist Management- FIND	1.2.840.10008.5.1.4.31	SCU
Modality Performed Procedure Step	1.2.840.10008.3.1.2.3.3	SCU

2 . 1 アソシエーション確率方針

アソシエーションを確立するための条件を以下に、記述する。

2 . 1 . 1 概要

- 1) Modality Worklist Management- FIND SCU は、DICOM 上部層を使用することによりアソシエーションを確立する。この際、RIS (SCP) はアソシエーションを起動し ID-680SM(SCU)は、一つのコンテキスト ID より提案される撮影予約情報を受諾する。
- 2) Modality Performed Procedure Step SCU は、DICOM 上部層を使用することによりアソシエーションを確立する。この際、ID-680SM(SCU)はアソシエーションを起動し RIS(SCP)は、一つのコンテキスト ID より提案される撮影結果情報を受諾する。

2 . 1 . 2 アソシエーションの数

単一のアソシエーションの確立要求を発生させる。

ID-680SM が同時にサポートできるアソシエーション数は複数である。

2 . 1 . 3 非同期生の性質

ID-680SM の SCU 機能は、サポートされた SOP クラスにて定義される非同期的な C-FINDE,N - CREATE,N-SET メッセージを発することができる。

2.1.4 実装識別情報

ID-680SM の実装クラス UID は、“ 1.2.392.200036.9107.700”である。

ID-680SM の実装バージョン名は、例えば、“ KC_680SM_X.XXXXX ”である。

“X.XXXXX”はバージョン番号を表す。

例)KC_680SM_1.00

KC_680SM_1.01T01

2.2 実世界活動によるアソシエーションの関係

Modality Worklist Management SCP Class (SCP) へのアソシエーション確立要求によりアソシエーションを確立する。

Modality Performed Procedure Step SOP Class (SCP) へのアソシエーション確立要求によりアソシエーションを確立する。

2.2.1 関連する実世界活動

- ・ Modality Worklist Management SCP Class の C-FIND 要求を発行する。
- ・ Modality Performed Procedure Step SOP Class の,N - CREATE,N-SET 要求を発行する。

2.2.2 実世界活動シーケンス

- ・ Modality Worklist Management SCP Class の要求シーケンスに適応する。
- ・ Modality Performed Procedure Step SOP Class の要求シーケンスに適応する。

2.2.3 プレゼンテーションコンテキスト

REGIUS は、以下の表に示すプレゼンテーションコンテキストを提案する。

表2 プレゼンテーションコンテキスト表

抽象構文名		役割
名前	UID	
Modality Worklist Management-FIND	1.2.840.10008.5.1.4.31	SCU
Modality Performed Procedure Step	1.2.840.10008.3.1.2.3.3	SCU

拡張折衝は必要に応じて対応する。

上記の各々の SOP クラスに対して転送構文は、Implicit Little Endian

“ 1.2.840.10008.1.2 ” のみ対応する。

2.3 通信プロトコル

2.3.1 サポートする通信スタック

DICOM 3.0 PART8 で定義される TCP / IP ネットワーク通信サポートを提供する。

2.3.2 TCP / IP スタック

Windows 2000, Windows XP システム環境から TCP / IP スタックを継承する。

2.3.3 物理媒体サポート

TCP / IP 実行において 10 0(10)BASE-T をサポートする。

2.4 拡張 / 特殊化 / 私有化

2.4.1 拡張

使用しない

2.4.2 私有化

1) Modality Worklist Management IOD に以下の拡張データとして以下の情報を設定する。

- ・ (0009,0010) 私的識別コード
- ・ (0019,0020) 私的識別コード
- ・ (0009,1005) 撮影順序 1
- ・ (0009,1006) 撮影順序 2
- ・ (0019,2001) メーカーコード
- ・ (0019,2002) 管式、述式コード
- ・ (0019,2003) フィルム関連コード
- ・ (0019,2004) コード 1
- ・ (0019,2005) 自動露出機構
- ・ (0019,2006) I Dコード
- ・ (0019,2007) コード 2

2) Modality Performed Procedure Step IOD に以下を私有化データとして設定する。

- ・ (0009,0010) 私的識別コード
- ・ (0009,1005) 撮影順序 1
- ・ (0009,1006) 撮影順序 2

2.5 構成

2.5.1 AE 名称 / プレゼンテーションアドレス対応付け

環境構成情報として下記を使用する。

項目	内容
発呼側 AE TITLE	SCU のアプリケーションタイトル
着呼側 AE TITLE	SCP のアプリケーションタイトル
IP アドレス	SCP の IP アドレス
ホスト名	SCP のノード名
ポート番号	SCP のポート番号

2.6 拡張文字集合のサポート

VR が SH(短例)、LO(長例)、ST(短テキスト)、LT(長テキスト)、PN(人名)である要素について分離された管理クラス IOD の属性特定文字集合(0008,0005)に拡張文字レパトリを指定して拡張文字を使用することがある。拡張文字レパトリは \ISO 2022 IR87 または、ISO 2022 IR13 \ISO2022 IR87 または、 \ISO 2022 IR87 \ISO 2022 IR13 を使用する。

3 . Modality Worklist Management SCP Class

このクラスの IOD に適用可能である。DIMSE - C サービスのうち C - FIND のみサポートする。

3 . 1 C - FIND

C-FIND の Query/Retrieve SOP Class の標準適合性を提供する。

3 . 1 . 1 検索対象

Modality Worklist Management C-FIND 検索タプル

要素名	タプル	タイプ	照合
予約済み手続きシーケンス	(0040,0100)	R	-
予約済みステーション AE 名称	(0040,0001)	U	単
予約済み手続きステップ開始日	(0040,0002)	O	単/範
予約済み手続き開始時刻	(0040,0003)	O	単/範
モダリティ	(0008,0060)	R	単
予約済み実行医師名	(0040,0006)	O	単/ワ
患者名	(0010,0010)	O	単/ワ
患者 ID	(0010,0020)	O	単

単：単一照合

範：範囲照合

ワ：ワイルドカード照合

3 . 1 . 2 応答対象

以下の MWM 応答モジュールに対応する

応答モジュール一覧

SOP 共通モジュール
予約手続済モジュール
依頼手続済モジュール
画像サービス依頼モジュール
モジュール名称
来院識別モジュール
来院状態モジュール
来院受信モジュール
患者関係モジュール
患者識別モジュール
患者診療モジュール
放射線モジュール

4 . Modality Performed Procedure Step SOP Class

このクラスの検査 IOD に適用可能である。DIMSE - N サービスのうち N - CREATE N-SET をサポートする。

4 . 1 N - REATE , N-SET

N - CREATE、N-SET のの標準適合性を提供する

4 . 1 . 1 要求側

以下の MPPS 要求モジュールに対応する。

要求モジュール一覧

SOP 共通モジュール
予約済み手続済ステップ 関係モジュール
依頼手続済ステップ 関係モジュール
画像収集結果モジュール
放射線量モジュール
請求書作成と材料管理コードモジュール